

社会科 3年 教科の目標

- ① 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

学習計画

1学期（週 4 時間）				2学期（週 4 時間）				3学期（週 4 時間）			
月	週	内容		月	週	内容		月	週	内容	
		【園部】2時間	【石田】2時間			【園部】2時間	【石田】2時間			【園部】2時間	【石田】2時間
4	1	ガイダンス	ガイダンス	9	17	第一次世界大戦 と民族独立の動き	消費生活と市場経 済	1	35	さまざまな国際問 題	国の政治の仕組 み
	2	近代世界の確立 とアジア	日本国憲法の成 り立ちと国民主権		18				36		
	3				19	中間考査(17日～18日)			37	入試対策 地方自治と私たち	
	4	開国と幕府政治 の終わり	憲法が保障する 基本的人権		20	第一次世界大戦 と民族独立の動き	市場経済の仕組 みと金融		38		
5	5			10	21			2	39	3年間の総復習	これからの地球社 会と日本
	6				22	大正デモクラシー	人権と共生社会		40	期末考査	
	7	明治維新と立憲 国家への歩み	人権と日本国憲 法		23				41		
6	8			11	24			3	42	3年間の総復習	これからの地球社 会と日本
	9				25	恐慌から戦争へ	財政と国民の福 祉		43	高校の学習についてのガイダンス	
	10	激動する東アジア と日清・日露戦争			26				44		
	11	期末考査(17日～19日)			27	第一次世界大戦 と日本の敗戦	人権と共生社会・ これからの人権保		45		
7	12	激動する東アジア と日清・日露戦 争	現代社会の見方 や考え方	12	28	期末考査(10日～12日)					
	13				29	第一次世界大戦 と日本の敗戦	人権と共生社 会・これからの人 権保障				
	14				30	日本の民主化と 冷戦・					
	15	近代の産業と文化の発展	生産と労働・市場経 済の仕組みと金融		31	世界の多極化と 日本・冷戦の終 結とこれからの日 本	地方自治と私 たち				
	16				32						
					33						
					34						

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33	観点の割合	33	観点の割合	33
評価資料	授業中の取り組み等		授業中の取り組み等		授業中の取り組み等	
	提出物		提出物		提出物	
	小テスト		小テスト		小テスト	
	定期考査		定期考査		定期考査	

学習の仕方と評価のポイント

- ◆ 毎回の授業に全力を尽くす。
前向きに授業に参加する、与えられた課題をしっかりとやる、忘れ物をしない、遅刻をしない。
- ◆ 提出物を期日までに必ず出す。
- ◆ 社会科の学習は、「繰り返し」と「自分の言葉でまとめる」が重要。